

日本とにかほ市の 少子化と総人口の現状

2023年に全国で生まれたこどもの数は75万8、631人で、統計を開始した1899年以来最低の数字となった2022年の77万759人をさらに下回ることとなりました。ピーク時の1949年に生まれたこどもの数が約270万人だったことを考えると、こどもの数は3分の1にまで減少し、2022年の合計特殊出生率は1・26で過去最低となっています。

しかも、近年は少子化のスピードが加速していて、出生数が初めて100万人を割り込んだのが2016年でしたが、2022年には80万人を割り込んでいます。このままの下降トレンドが続くと、2060年近くには50万人を割り込んでしまうことが予想されています。にかほ市でも、2022年に生まれたこどもの数は75人、2023年は72人と減少数は緩やかながらも下降の一途をたどっています。

現在、日本の総人口は1億2、500万人ですが、このままでは2070年には8、700万人程度となり、わずか50年で日本の人口は3分の1を失うおそれがあるとされています。

県内初「こどもまんなか 応援サポーター宣言」

令和5年7月、にかほ市はこども家庭庁が掲げる「こどもまんなか社会」に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」を県内で初めて宣言しました。

目指すのは、こどもや子育ての方が気兼ねなくさまざまな制度やサービスを利用できるよう、地域社会や企業などの場、年齢、性別を問わず全ての人が応援していく社会。そんな社会全体の意識改革を後押しする取り組みを「こどもまんなかアクション」として、具体的には、

- 居場所づくり・こども食堂
- ※○インクルーシブ社会

「こども未来戦略」 3つの基本理念

国では、少子化による人口減少が最大の危機であり、2030年に入るまでが少子化の下降トレンドを反転させることができるかどうかの重要な分岐点かつラストチャンスであるとして、令和5年12月22日、今後取り組むべき対策を「こども未来戦略」として盛り込んだ「こども大綱」を閣議決定しました。

「こども未来戦略」では、若い世代が希望どおり結婚し、希望する誰もがこどもを持ち、安心して子育てができる社会、そして、こどもたちがいかなる環境、

- こども・子育て応援
- こども・若者主体アクション
- 体験型等こどもの育ち応援
- 共働き・子育て

などが上げられています。

にかほ市でも全てのこどもの幸せの実現に向けて、地域の全ての人が出来ることを行い、こどもと子育て家庭を地域社会全体で支援していくまちづくりを推進していきます。

※インクルーシブ社会：社会を構成する全ての人は、多様な属性やニーズを持つていることが前提であるとして、性別や人種、民族や国籍、出身地や社会的地位、そして障がいの有無など、その人が持っている属性によって排除されることなく、誰もが構成員の一員として分け隔てられることなく、地域であたりまえに存在し、生活することができる社会。



安心して産み育てられる社会の実現に向けて にかほ市子育て ろーどまっぷ

図 こども家庭センター（スマイル内） 子ども家庭支援班 ☎ 74 - 4045 / 子育て支援班 ☎ 32 - 3040
母子保健班（金浦保健センター内） ☎ 38 - 4200

特集
こども未来戦略

「にかほ市子育て ろーどまっぷ」作成

国の「こども大綱」閣議決定、そして市の「こどもまんなか応援サポーター宣言」により子育てに関する機運が高まるなか、このたび「にかほ市子育てろーどまっぷ」を作成しました。

次ページのろーどまっぷでは、子育てだけではなく、パートナーとの出会いから結婚まで、妊娠から出産・乳幼児期の子育てまで、そして保育園から小学校、進学から就職まで、をそれぞれのゾーンごとに色分けし、その過程でポイ

『にかほ市子育てガイドブック』

妊娠から出産、保育所・こども園、小学校、中学校にいたるまでのにかほ市の子育てに関する各種制度や、市内のお出かけスポット、医療機関の一覧など、子育てに役立つ情報をわかりやすく掲載しています。持ち運びしやすいA5版サイズで、こども家庭センター（スマイル内）やにかほ市ネウボラあのね（金浦保健センター内）、市役所各庁舎窓口設置してありますので、ぜひご覧ください。



にかほ市ホームページには電子版を掲載しています。スマホなどで気軽にご覧いただけますので、こちらもぜひ利用ください。



ントとなる市や国の事業を道順として紹介しています。
子育てに限らず、人生のろーどまっぷは十人十色で一人ひとり違うため、必ずしもこのとおりではありませんが、子育てに関連する節目節目には国や県、市からの支援がたくさんありますので、ろーどまっぷを参考にして積極的に活用していきましょう。
各事業の詳細については、番号ごとの担当課に気軽に問い合わせください。
※このろーどまっぷでは、市が行っている全ての事業を掲載しているわけではありません。

家庭状況にあっても分け隔てなく大切にされ、育まれ、笑顔で暮らせる社会、これが目指すべき社会の姿であり、3つの基本理念として、
①若い世代の所得向上
②社会全体の構造や意識の改革
③全てのこども・子育て世帯への切れ目のない支援
を掲げ、ライフステージに応じた子育て支援の充実を図るとともに、共働き・共育を推進していくための総合的な施策を推進することとしています。

「にかほ市
子育てろーどまっぷ」
電子版はこちらから



こども家庭庁の
「未来戦略MAP」は
こちらから



こども家庭庁の
「こども大綱」は
こちらから

